

# 令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

西船場小	学校	児童数	102
------	----	-----	-----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.27	18.86	29.30	36.61	48.72	9.60	149.23	21.18	50.50
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.83	16.34	32.33	34.74	31.88	10.00	134.74	10.98	48.64
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

### 結果の概要

本校の男子の体力合計点は、大阪市平均より0.63点、全国平均より2.03点低く、特に長座体前屈と反復横とびで全国平均を下回っている。具体的には、長座体前屈で全国平均より4.49点、反復横とびで4.05点低い成績を示している。一方で、20mシャトルランでは全国平均より1.82点高い成績を示しており、握力や50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げでは全国平均とほぼ同等の成績を示している。運動やスポーツに対する好意度では、男子は「好き」と答える割合が全国平均より2.5%低く、1週間の総運動時間では「0分」の割合が全国平均より2.0%高く、「60分以上」の割合が6.2%低い。女子の体力合計点は、大阪市平均より3.83点、全国平均より5.28点低く、特に長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とびで全国平均を下回っている。具体的には、長座体前屈で全国平均より5.86点、反復横とびで3.96点、20mシャトルランで4.71点、立ち幅とびで8.39点低い成績を示している。一方で、握力や50m走では全国平均とほぼ同等の成績を示している。運動やスポーツに対する好意度では、女子は「好き」と答える割合が全国平均より14.3%低く、1週間の総運動時間では「0分」の割合が全国平均より2.1%高く、「420分以上」の割合が4.9%低い。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の児童は特定の運動能力項目で全国平均を下回っており、特に女子の数値が低いことが分かる。また、運動やスポーツに対する好意度や運動時間も全国平均より低い傾向がある。しかし、ポジティブな点として、男子の20mシャトルランの成績が全国平均を上回っていることが挙げられる。これは、持久力に関しては一定の成果が出ていることを示している。女子についても、柔軟性や持久力を高めるトレーニングを取り入れることで、体力合計点の向上が期待できる。また、女子の「やや好き」と答える割合が全国平均とほぼ同じであることから、運動への興味を引き出すプログラムを提供することで、さらに好意度を高める可能性があると考えられる。児童の体力向上や運動習慣の改善に向けた具体的な施策が必要であり、例えば、柔軟性や持久力を高めるトレーニングの強化、楽しい運動プログラムの提供、日常的な運動習慣の促進などが考えられる。これらの取組を通じて、児童の体力向上と運動習慣の定着を目指す。

